

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成31年1月10日(2019.1.10)

【公表番号】特表2018-506598(P2018-506598A)

【公表日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2018-009

【出願番号】特願2017-530719(P2017-530719)

【国際特許分類】

C 08 L	21/00	(2006.01)
C 08 K	5/14	(2006.01)
C 08 K	5/32	(2006.01)
C 08 K	5/08	(2006.01)
C 08 K	5/10	(2006.01)
C 07 C	39/08	(2006.01)
C 07 C	409/16	(2006.01)
C 07 C	409/00	(2006.01)

【F I】

C 08 L	21/00
C 08 K	5/14
C 08 K	5/32
C 08 K	5/08
C 08 K	5/10
C 07 C	39/08
C 07 C	409/16
C 07 C	409/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月20日(2018.11.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1種の有機ペルオキシド、
少なくとも1種のニトロキシド含有化合物、および
少なくとも1種のキノン含有化合物、
を含む、有機ペルオキシド配合物。

【請求項2】

前記少なくとも1種のニトロキシド含有化合物が、4-OHTを含む、請求項1に記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項3】

前記少なくとも1種のニトロキシド含有化合物が、以下の、4-ヒドロキシTEMPO(4-OHT)およびTEMPO(2,2,6,6-テトラメチルピペリジン1-オキシル)の少なくとも1種または複数である、請求項1又は2に記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項4】

前記少なくとも1種のキノン含有化合物が、MTBHQを含む、請求項1~3のいずれ

かに記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項 5】

前記少なくともキノン含有化合物が、HQMM-Eを含む、請求項1～4のいずれかに記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項 6】

前記少なくとも1種のキノン含有化合物が、以下の、モノ-tert-ブチルヒドロキノン(MTBHQ)；ヒドロキノン；ヒドロキノンモノ-メチルエーテル(HQMM-E)；モノ-t-アミルヒドロキノン、およびジ-t-アミルヒドロキノンの少なくとも1種または複数である、請求項1～5のいずれかに記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項 7】

少なくとも2個の官能基を有する残基をさらに含む、少なくとも1種の架橋助剤をさらに含み、前記官能基が、アリル系、メタクリル系、アクリル系からなる群より選択され、同一であっても異なっていてもよい、請求項1～6のいずれかに記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項 8】

前記少なくとも1種のペルオキシドが、ジアルキル、ペルオキシケタール、ペルオキシエステル、モノペルオキシカーボネート、またはヒドロペルオキシドタイプのペルオキシドの1種または複数を含む、請求項1～7のいずれかに記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項 9】

請求項1～8のいずれかに記載の有機ペルオキシド配合物を製造するための方法であつて、

前記少なくとも1種の有機ペルオキシド、前記少なくとも1種のニトロキシド含有化合物、および前記少なくとも1種のキノン含有化合物を混合することを含む、前記方法。

【請求項 10】

少なくとも1種のエラストマー、および
請求項1～8のいずれかに記載の有機ペルオキシド配合物、
を含むエラストマー組成物。

【請求項 11】

エラストマー組成物を硬化させるための方法であつて、
酸素の存在下にエラストマー組成物を硬化させる工程を含み、
前記エラストマー組成物が、請求項10に記載のエラストマー組成物を含む、前記方法。

【請求項 12】

請求項11に記載の方法により製造される、エラストマー性物品。

【請求項 13】

少なくとも1種の有機ペルオキシド、
少なくとも1種のニトロキシド含有化合物、および
少なくとも1種のキノン含有化合物、
少なくとも1種の架橋助剤、
を含む、有機ペルオキシド配合物。

【請求項 14】

前記少なくとも1種の架橋助剤が、2個の官能基を有する残基を含み、前記官能基が、アリル系、メタクリル系、アクリル系からなる群より選択され、同一であっても異なっていてもよい、請求項13に記載の有機ペルオキシド配合物。

【請求項 15】

前記少なくとも1種のペルオキシドが、ジアルキル、ペルオキシケタール、ペルオキシエステル、モノペルオキシカーボネート、またはヒドロペルオキシドタイプのペルオキシドからなる群より選択される、複数または複数のペルオキシドである、請求項13又は14に記載の有機ペルオキシド配合物。